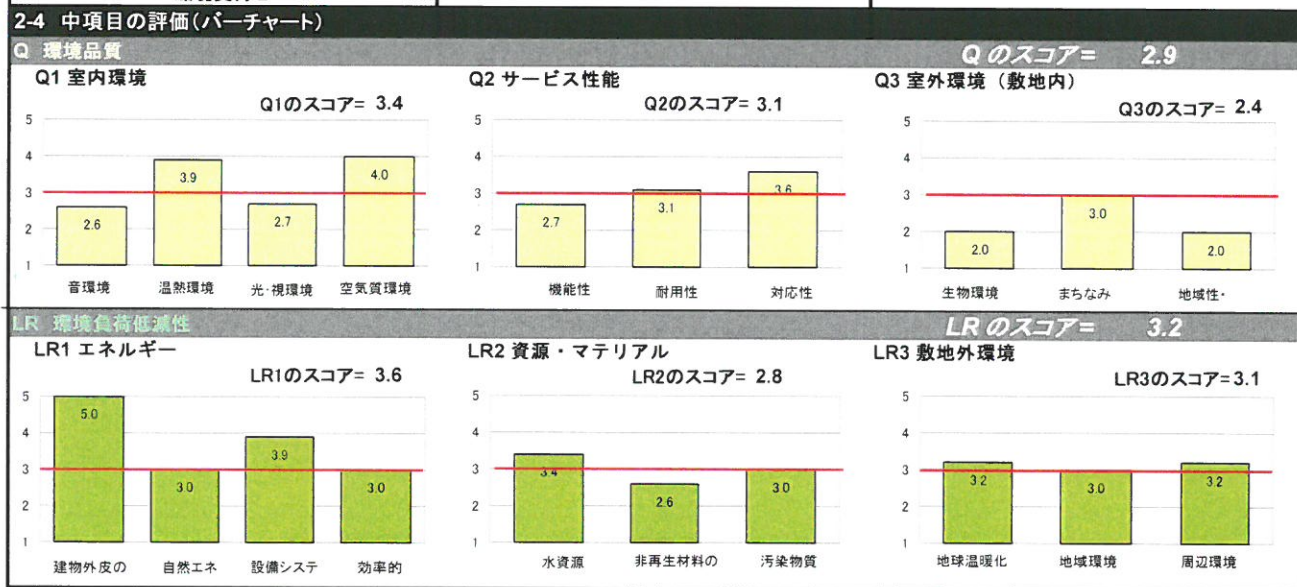
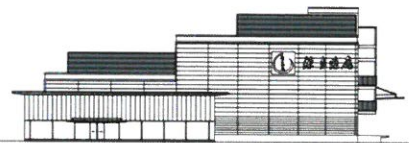


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	源吉兆庵 鳥取工場新築工事		階数	地上2F	
建設地	鳥取県鳥取市南吉方三丁目201.202		構造	S造	
用途地域	市街化区域、防火地域指定なし		平均居住人員	200 人	
地域区分	6地域		年間使用時間	3,000 時間/年	
建物用途	事務所・工場		評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2016年7月 竣工		評価の実施日	2016年9月26日	
敷地面積	19,999 m ²		作成者	原 静夫	
建築面積	4,276 m ²		確認日	2016年10月3日	
延床面積	6,212 m ²		確認者	内木 忠稔	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
省エネ器具・機器の採用により、二酸化炭素排出の低減に努めている。		注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
事務室の窓面積を広くすることにより、昼光の取り入れ、自然換気性能に優れている。	階高にゆとりのある建物となっている。	建物高さ、外装、屋根等の形状や色彩において、周辺のまちなみや風景にバランス良く調和させている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明器具、ヒートポンプエアコンを採用。	節水コマ付水栓、節水型器具を採用している。	光害対策に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される